



▲クルーズ船 にっぽん丸

暑中お見舞い申し上げます

射水市議会議員一同

7月

6月

5月

- 27日 議会報告会(民生病院常任委員会)
- 26日 議会報告会(産業建設常任委員会)
- 25日 議会報告会(総務文教常任委員会)
- 21日 広報委員会
- 19日～20日 議会運営委員会行政視察

- 24日 本会議、議会運営委員会
- 23日 議会運営委員会
- 22日 予算特別委員会
- 23日 予算特別委員会、
- 22日 予算特別委員会
- 20日 議会改革特別委員会、
- 20日 議会改革特別委員会、
- 17日 港湾振興特別委員会、
- 16日 産業建設常任委員会
- 15日 民生病院常任委員会
- 14日 総務文教常任委員会

- 14日 本会議(一般質問)、
- 13日 本会議(一般質問)
- 10日 本会議(代表質問)、
- 6日 議会運営委員会、本会議、

- 10日 本会議(代表質問)、
- 6日 議会運営委員会、本会議、
- 6日 全員協議会

【定例会】

- 30日 議会運営委員会、全員協議会
- 18日～20日 民生病院常任委員会・
- 17日～19日 総務文教常任委員会
- 行政視察

市議会のひびき

代表質問



【自民射水の会】
堀 義治 議員



1 デジタル田園都市国家構想^{*}の取組について

2 カーボンニュートラル^{*}の実現に向けた取組について

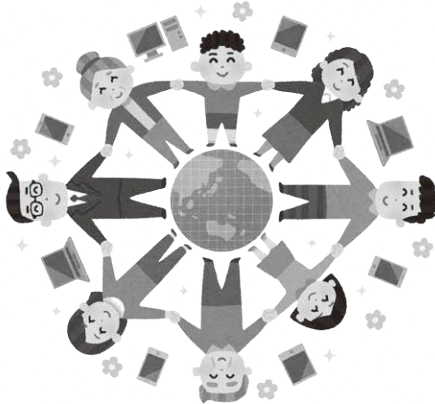
問①(i)▶ 国の支援も活用しながら、本市のDXビジョンの実現に取り組んでいくことが必要であると考えているが、状況について伺う。

答①(i)▶ 現在は、スマートフォン等を活用し、町内回覧の伝達を行う「結ネット」の導入や「地域あいのり移動支援事業」の実証に対するデジタル技術活用の検討、サテライトオフィス・テレワーク拠点施設の整備を進めてきている。また、デジタル田園都市国家構想^{*}推進交付金の対象事業の募集に当たり、「オンライン健康相談」事業を提案し、交付金の採択を受けた。

問①(ii)▶ DX教育研究センターとの連携を含め、今後の進め方について、市長の考えを伺う。

答①(ii)▶ 本年4月に富山県立大学に開設されたDX教育研究センターには、帯域100ギガの高速な通信環境や、最先端の機器が設置されており、高度で専門的な施設が市内に整備されたことは、本市にとっても非常に有益なことであり、本市が目指す「射水市DXはLX（生活スタイル変革）」とするDXビジョンの実現に向けて、DX

教育研究センターと緊密に連携することは重要であると捉えている。



問②(i)▶ カーボンニュートラル^{*}の実現のため市民や事業者、行政がともに取組を推進する必要があると考えているが、今後、どのように推進していくのか、市長の考えを伺う。

答②(i)▶ 省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの導入、緑化をはじめとする二酸化炭素吸収源を確保することが大きな柱となることから、市民、事業者、行政が連携して進めるべきものと考えている。今後は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、温室効果ガスの削減に関する「地方公共団体実行計画（区域

施策編）」を策定する予定としており、この計画により順次取り組んでいく。

問②(ii)▶ カーボンニュートラル^{*}の実現に向け、各々の主体が今すぐに取り組むことができることから取り組むことが重要と考えるが、本市が考える具体的な取組について伺う。

答②(ii)▶ 本年5月1日より本市の主な公共施設42施設のうち38施設へ再生可能エネルギーによる電気を15%導入したところであり、これにより年間約800トンの二酸化炭素排出削減となっている。

また、本年10月からは市内バイオマス発電事業者の再生可能エネルギー電気を活用することで、エネルギーの地域内循環にも資する取組になると考えている。



その他の質問

- ◆ 公共施設マネジメントの取組について
- ◆ 包括的連携協定の取組について
- ◆ 本市の認知症施策の取組について
- ◆ 地方公務員の定年引上げに伴う定員管理の取組について
- ◆ これからの漁業の取組について

^{*} の文字については最終ページに用語解説があります。

一般質問

1 富山新港東西埋立地について

2 クロスベイ新湊及び
第一イン新湊について

3 三つの文化施設について



加治 宏規 議員

問①▶ 今後の展開・展望について。

答①▶ 本市では、まだ利用されていない土地に、民間活力の導入による周辺への経済活性化や交流人口の拡大を図るため、海王町地内において、レジャー、娯楽などの特色あるサービスを提供する事業者を現在公募している。



問②▶ 現ホテルの利活用について。

答②▶ 運営会社である新湊観光開発株式会社を中心となり、様々な分野への利活用の可能性について情報収集していると伺っている。市としても、

どのような利活用が可能なのか、運営会社とともに情報を収集している。

問②▶ 各室のネーミングについて、柔らかで親しみやすいネーミングにすることを提案する。

答②▶ 各室に柔らかな親しみやすい愛称をつけることは、市民が文化施設を身近に感じる雰囲気を作るアイデアの一つとして参考とさせていただく。

その他の質問

◆ 空き家等実態調査について

◆ 防災意識向上について

一般質問

1 ウクライナ避難者の受入れについて

2 不登校特例校^{*}の設置について

3 大規模災害に備えた消防力向上について



西尾 哲 議員

問①▶ ウクライナ避難者の受入れについて伺う。

答①▶ 4人家族が本市に避難を希望されており、既に市営住宅や生活に必要な家電製品、家財道具などの準備を整え入国を待っている状況である。

問②▶ 不登校特例校^{*}の設置について伺うか。

答②▶ 不登校特例校^{*}には、一定の教育上の効果及び課題があることから、その動向について注視してまいる。

問③(i)▶ 大規模災害に備えた消防力向上について伺う。

答③(i)▶ 重点取組事項としては、

職員の災害対応の知識・技術の向上、消防職員・消防団員との連携強化、消防団員の加入促進の3点がある。

問③(ii)▶ 自動車免許（準中型）取得の支援について伺う。

答③(ii)▶ 3.5トン未満の普通免許取得団員が増加することを踏まえ、今後検討していく。



一般質問

1 子育て支援（産前・産後）施策について

2 高齢社会対策（終活支援）について



瀧田 孝吉 議員

問①▶ 産前・産後支援や各種サービスの申請の電子化について伺う。

答①▶ 現在、「妊娠の届出」や「集団がん検診の予約」、「健康づくりに関する各種教室・相談の予約」が市HPからできる。今後、さらに電子申請ができるサービスを増加させるよう取り組んでいく。

問②(i)▶ 終活支援ノートの「思いを伝えるノート」の状況について伺う。

答②(i)▶ 令和3年度末までに約5,300冊を配布している。引き続き、活用に向け普及啓発を行う。

問②(ii)▶ 市営墓地の状況について伺う。

答②(ii)▶ 太閤山公園墓苑、南郷霊園及び大島墓地の3か所の市営墓地の総区画数2,109区画のうち現在の使用許可数は2,092区画である。

問②(iii)▶ 今後の墓苑事業の見解を伺う。

答②(iii)▶ 社会情勢の変化により数年後には墓地返還数が多くなると予測している。安定した市営墓地の運営を心がけながら、遺骨の供養に対する価値観や市民ニーズに注視していく。

その他の質問

◆ ペット共生社会について

一般質問

- 1 子どもや若者の定住を目指す具体的な政策とインクルージョン推進について



西元 勇司 議員

問①▶ 子どもと地域企業との繋がりによる地域活性化策や生きる力を育む地方版プログラム「Out of KidZania[®] in 射水」を、毎年海王丸パークに誘致してはどうか。当局の見解を伺う。

答①▶ これまで「14歳の挑戦」の実施や「ジョブキッズとやま」に協賛するなど、子どもたちの郷土愛を醸成し、市内や県内企業で活躍する未来世代の育成を支援しており、こうした本市の取組状況を踏まえ「Out of KidZania[®] in 射水」の誘致については、他自治体での取組を参考に、費用対効果等の検証や運営会社との情報交換等を行っていく。



その他の質問

- ◆新湊地区の東西ベイエリアの地域振興と賑わい創出について

一般質問

- 1 本市における生活支援について
2 病児保育施設について
3 ウイズコロナでの教育現場について
4 文化財の保存とフットボールセンターの活用について



大垣 友和 議員

問①▶ 学校給食費における一時的な価格高騰分の負担に対する政策の検討について伺う。

答①▶ 7月の物資選定や価格動向による一時的な上昇分については、市で負担することも必要になる。

問②▶ 病児保育の拡充について伺う。

答②▶ 利用者数やニーズを注視し職員の確保などを踏まえ見極める。

問③▶ 教育現場の日常的な衛生管理について伺う。

答③▶ 文部科学省の衛生管理マニュアルに基づき衛生管理を継続していく。

問④▶ 文化財やフットボールセンターを活用したまなびについて伺う。

答④▶ 文化財の歴史や価値について学校で調べ、体験等を通して関心を深めている。オリバースポーツフィールドでの体験は、スポーツへの親しみや競技力向上への動機づけとなる。文化財やスポーツを通じて子ども達が誇れるまち、住み続けたいまちと思えるよう取り組む。



一般質問

- 1 小・中学校の給食費の無償化について



根木 武良 議員

問①▶ 学校給食費を無償化されたい。また、食材が高騰しているが、給食費を値上げすることなく、質を維持するための市の支援について伺う。

答①▶ 小・中学校の給食費無償化については多額の費用を要し、課題が大きいと認識している。食材価格の

高騰は2学期分の購入にも影響があると考えるが一時的な上昇分については市で負担することも必要になる。今後も引き続き、栄養バランスのとれた給食を提供していく。



その他の質問

- ◆5歳未満の幼稚園・保育所・認定こども園の副食費の無償化について
- ◆国民健康保険税の子どもの均等割の減免について
- ◆防災無線について
- ◆デマンドタクシーについて
- ◆浸水深の標識の設置について

一般質問

1 デジタル障がい者アプリの導入について

2 書かない窓口の導入について



不後 昇 議員

問①▶ 知的障がい者等が、公共施設や民間の施設を利用するときの割引を受ける際に、障がい者手帳を見せることで個人情報を見られることへの心理的負担等を軽減することを目的に開発された障がい者手帳アプリ「ミライID」の運用について伺う。

答①▶ 障がい者手帳アプリ「ミライID」の運用については、本市では、コミュニティバス及びデマンドタクシーの2事業が登録されている。未登録となっている市の公共施設や市内公共交通機関等に対しても、周知啓発を図っていきたい。

問②▶ 書かない窓口の導入について伺う。

て伺う。

答②▶ 議員ご提案の「書かない窓口」については、市民が申請書を書く負担が軽減され、また、複数の手続が発生する転入、出生、死亡後の手続等にかかる時間の短縮にも大変有効であると考えている。現在進めている窓口デジタル化の中で、調査、検討を進め、可能な業務から順次取り組んでいく。

その他の質問

- ◆ 地方創生臨時交付金について
- ◆ 小学生ヤングケアラーの支援について

一般質問

1 介護保険制度の住宅改修について



石田 勝志 議員

問④(i)▶ 申請件数等の現状と支給方法について伺う。

答④(i)▶ 令和3年度の住宅改修の申請件数は375件であり、過去3年間ほぼ横ばいの状況である。介護度別には、要支援1から要介護1までの軽度の方が全体の約65%を占めており、自立支援及び重度化予防のためにも必要な介護保険サービスとなっている。改修費用の支払い方法は原則、償還払いとしている。受領委任払い*は、被生活保護世帯に限って実施しているところである。

問④(ii)▶ 被生活保護世帯以外でも「償還払い」と「受領委任払い*」か

ら選択できるよう制度拡充をすべきではないか。

答④(ii)▶ 利便性の向上という観点から、受領委任払い*を実施する場合にはどのような課題があるかを整理した上で、制度の整備に向け検討していく。



その他の質問

- ◆ 太閤山リノベーション計画について
- ◆ 射水市LINE公式アカウントについて

一般質問

1 肥料原料並びに燃料高騰による農業者・漁業者への支援について

2 コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)について



金 賢志 議員

問①▶ 肥料原料並びに燃料高騰による農業者・漁業者支援について伺う。

答①▶ 【国の対策】燃料高騰に対するセーフティネット対策、肥料コスト低減の取組に対する支援等を行っている。【県の対策】高騰している化成肥料に代わる緑肥の取組や園芸農家コスト低減に対する取組についての支援等が予算措置される見込みである。【市の対策】米・大麦・大豆の作付けに必要な農業機械の燃料代を支援するため補正予算を計上している。

問②▶ コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)について

答②▶ 学校と地域、保護者との連携をより強化し、教育の充実を図るという点で効果が期待されている。先進的に導入を進めている富山市などから情報収集を行い、コミュニティ・スクールの目的や必要性、有用性等を研究し、導入について検討していきたい。



その他の質問

- ◆ 農村型地域運営組織について
- ◆ アドブルー(尿素水の高騰)に対する支援について

一般質問

- 1 射水ベイエリアの更なる賑わい創出について
- 2 ふるさと納税と返礼品について
- 3 文化が異なる外国人の受入れについて



杉浦 実 議員

問①▶ 豪華なキャンプ場「グランピング」施設の誘致について伺う。

答①▶ 射水ベイエリアの既存施設との連携や交流人口の拡大を目指し、交流厚生用地や海辺付近等へ、グランピング施設も含めたキャンプ場の誘致を検討する。

問②▶ 返礼品の掘り起こしについて伺う。

答②▶ 新規返礼品の登録は、事業者からの提案を審査し登録している他、商工団体や観光事業者等との連携でアイデアを出し、新商品や体験型チケット等を含め返礼品の掘り起こしを行っている。

問③▶ 自治会加入状況及び地域コミュニティについて伺う。

答③▶ 地域住民との相互理解を進め、良好な関係のところもある。市民を対象に、外国人との関わり方や地域活動への関わり方を学ぶ多文化共生講演会を開催するなど、互いの文化や生活習慣を理解し、尊重し合う地域づくりを進めていく。



一般質問

- 1 立地適正化計画について



寺岡 伸清 議員

問①▶ これからの都市間競争に勝ち残るために都市活力を集中させていくため、立地適正化計画は重要なものとする。当局の認識と取組について伺う。



答①▶ コンパクトシティの考え方の必要性は認識しており、立地適正化計画の策定に取り組んでいるところである。本計画は、主に市街地を中心とした土地利用などの方針を具体的に定めるものであり、国の財政措置が受けられることが考えられる。

その他の質問

- ◆ 指定管理者制度の有効活用について
- ◆ 小・中学校の在り方について

一般質問

- 1 地域支え合いネットワーク事業について
- 2 射水市市有地等における放置自動車について



山本 満夫 議員

問①▶ 事業開始から5年以上経過しているが、その成果について伺う。

答①▶ 本事業による数値的な成果としては、介護が必要となる可能性が高くなる後期高齢者を直近で見ると、人口は、令和3年9月末現在で14,084人であり、2年間で284人増加し、伸び率は、2.1%である。一方で、後期高齢者の要介護認定者数は、令和3年9月末現在で4,458人であり、2年間で63人増加し、伸び率は1.4%にとどまっている。このことから、本事業を含む介護予防の取組による一定程度の成果が得られ

ているものと認識している。

問②▶ 射水市内の県有地の放置自動車について伺う。

答②▶ 県が所有する海老江海浜公園駐車場内には、現在1台の自動車が放置されている。これまでも機会をとらえて、放置自動車の撤去を県に依頼している。



おめでとうございます

全国市議会議長会及び北信越市議会議長会から永年勤続の表彰を受けられた議員へ、6月定例会本会議において議長から表彰状が伝達されました。

議員表彰



(写真左から 中川議員、堀議員)

【在職30年以上表彰】

中川 一夫 議員

【在職20年以上表彰】

堀 義治 議員

6月定例会の様子



予算特別委員会（補正予算について審議中です）



議会運営委員会（議会運営における様々なことを協議する場です）

議会報告会を開催しました

令和4年度議会報告会を開催しました。グループワーク等による市民のみなさんと議員による意見交換会が行われました。詳しい内容については、次号の議会だよりでお知らせいたします。

- ◆ 総務文教常任委員会（7/25） 「公共施設及び未利用市有地等に関する民間提案制度の導入について」
- ◆ 民生病院常任委員会（7/27） 「最終処分場の現状とこれからについて」
- ◆ 産業建設常任委員会（7/26） 「令和4年度当初予算及び主な事業について」

総務文教常任委員会

議案5件及び報告1件を可決(承認)すべきものとし、所管事務について6件の報告を受けました。

◀ 休日の学校部活動の地域移行のモデル事業の実施について

モデル競技について

バスケットボール(団体競技)

剣道、柔道(個人競技)

実施期間

令和4年9月下旬から翌年3月までの

休日いずれか1日、概ね24回

参加者

モデル競技と同種目の学校部活動に所属している生徒とし、参加は任意

問 この活動は学校の部活動なのか。

答 学校の部活動とは別の「地域の取組」である。

問 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度の対象ではないということか。

答 そのとおりである。参加者の保険については別の保険で対応する。



民生病院常任委員会

議案4件を可決すべきものとし、所管事務について10件の報告を受けました。

◀ 射水市不妊治療費助成に関する条例の一部改正について

(議案第34号)

診療報酬の算定方法の一部改正に伴い、本市の条例について所要の改正を行う。

◆ 主な改正内容

- ・不妊治療が保険適用されることに伴い、保険適用であることを助成金の交付対象とする。
- ・助成限度額を1年度内につき30万円から10万円とする。

問 助成限度額が減額となっているが、本人の負担は増えることになるのか。

答 これまでは保険適用されていなかったが、保険適用となったことにより、本人負担は3割となる。

さらに高額療養費制度の対象となることで本人の負担は大きく下がると試算している。



産業建設常任委員会

議案4件及び報告1件を可決(承認)すべきものとし、所管事務について3件の報告を受けました。

◀ 射水市消費喚起プロジェクト支援補助金(第2弾)について

飲食・宿泊業については、引き続き厳しい経営状況にあること、また、今般の原油価格・物価高騰が消費意欲の低下を招くことも考えられることから、市商工協議会が実施する消費喚起事業を支援するもの。

【事業概要】

- ・キャッシュレス決済によるポイント還元
- ・還元率20%、1回当たり2千円
- ・期間限度額1万円
- ・第1回実施…8月から9月まで
- ・第2回実施…第1回を検証し、対象業種や期間等を検討

問 対象事業者を飲食業と宿泊業に絞っているが、十分な消費喚起効果が見込まれるのか伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって収入が減少している飲食店等を対象とすることで、納入業者や交通事業者等の幅広い業種に経済効果が波及するものと考えている。なお、2回目は、第1回目の検証を踏まえ、対象業種や期間、手法等について検討したい。

総務文教常任委員会

5月17日から5月19日にかけて兵庫県神戸市、京都府京都市、石川県加賀市に県外行政視察へ行ってきました。

視察内容

- 兵庫県神戸市…学校の跡地活用について
- 京都府京都市…京都市市民防災センターについて
- 石川県加賀市…DXの取組について

DXの取組について
加賀市役所



学校跡地活用について
旧北野小学校跡地



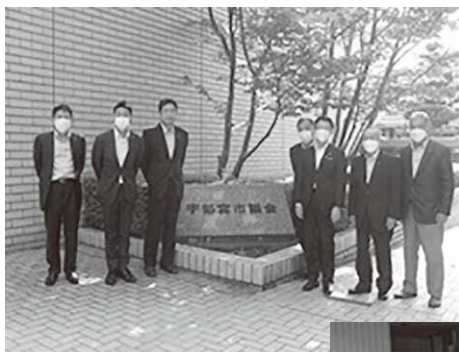
民生病院常任委員会

5月18日から5月20日にかけて群馬県前橋市、栃木県宇都宮市、埼玉県草加市に県外行政視察へ行ってきました。

視察内容

- 群馬県前橋市…群馬大学荒牧キャンパス…自動運転バスの実証実験運行について
- 栃木県宇都宮市…健康ポイント事業について
- 埼玉県草加市…認知症検診事業について

健康ポイント事業について
宇都宮市役所



自動運転バスの
実証実験運行について
群馬大学荒牧キャンパス



産業建設常任委員会

5月18日から5月20日にかけて静岡県浜松市、愛知県岡崎市、岐阜県山県市に県外行政視察へ行ってきました。

視察内容

- 静岡県浜松市…水道事業におけるアセットマネジメントの取組について
- 愛知県岡崎市…「QRUWA(くるわ)戦略」～乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画～について
- 岐阜県山県市(体験農園みとか)…農地を核とした民間発想型官民連携事業について

農地を核とした民間発想型官民連携事業について
体験農園みとか



QRUWA(くるわ)戦略について
岡崎市 籠田公園



予算特別委員会

令和4年度射水市 一般会計補正予算 (第1号)(議案第26号)

(第1号)(議案第26号)

歳入歳出にそれぞれ7億2,500万円を追加し、総額を389億7,500万円とするもの

主な事業

- 子育て世帯生活支援特別給付金事業
- 新型コロナウイルスワクチン接種委託
- 消費喚起プロジェクト支援補助金
- 官民連携賑わい創出事業負担金 など



小杉駅周辺整備について

問 整備の必要性及び手法について伺う。

答 小杉駅周辺地区は、交通ネットワークの結節点であり、また周辺には高等教育機関や研究機関等が集積しているほか、旧北陸道の宿場町として発展した歴史や伝統文化が継承されている。これらの地域資源を活かし、地域住民や事業者、各種団体、行政等との協働によるまちづくりを行い、本市のエンタランスエリアとしてにぎわいを創出し、地域活性化の実現に向けて取り組むことが重要であるとされており、基本構想に掲げる取組の具現化を目指していく。

基本構想の具現化に当たっては、地域をはじめ、事業者や関係団体、学生等の多様な主体が協働して取り組む必要があると考えており、民間活力の導入による多様な事業手法や先進的取組等を参考にしながら最適な手

法を検討しつつ、ソフト事業など実現可能なものから事業展開を図ることとしている。

また、基本構想策定時に住民ワークショップ等でいただいた市民等の意向を確実に反映させるため、今後も引き続き地域住民や関係団体等と情報を共有しながら、まちづくりの機運の醸成に努めていく。

二十歳のつどいについて

問 二十歳のつどい開催の課題と次年度以後の予定について伺う。

答 令和4年度二十歳のつどいについては、本年5月4日に午前と午後の2部制に分けて開催した。参加者数は午前・午後合わせて771人で、参加率は82.7%であった。名称と開催時期を変えて初の開催となったが、前回、本年1月9日に開催した令和4年成人式の参加率82.2%と比較すると、時期等の変更による影響はなかったものと考ええる。次年度も対象者を当該年度に二十歳を迎える者とし、積雪の影響を受けない5月の大型連休中に開催していく。なお、開催日時や進め方については、今後順次決めていく。

港湾振興特別委員会

所管事項について、3件の報告を受けました。

報告事項(3件)の内容

▼令和4年度港湾・海岸事業の概要について

▼令和5年度射水市重点事業要望(港湾関連)について

▼令和3年富山新港取扱貨物について

・入港船舶数の合計は、630隻(対前年比99.1%)、669万530トン(対前年比97.8%)で前年とほぼ横ばい

議会改革特別委員会

「通年議会」に係る経緯や概要等について共通認識を図り、議論するとともに、今後、専門部会で調査・研究を進め、本年度中に委員会での方向性をとりまとめ、議長へ報告することを確認しました。

◆「通年議会」とは…

会期を1年とし、その間は、議会の判断が必要に応じて会議を開けるようにする制度。



議決結果一覧表

[議案]

番号	件名	結果
第26号	令和4年度射水市一般会計補正予算(第1号)	可決
第27号	令和4年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
第28号	令和4年度射水市病院事業会計補正予算(第1号)	可決
第29号	射水市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
第30号	射水市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決
第31号	射水市議会の議員及び射水市長の選挙における選挙運動用の自動車の使用の公営に関する条例等の一部改正について	可決
第32号	射水市市税条例等の一部改正について	可決

番号	件名	結果
第33号	射水市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
第34号	射水市不妊治療費助成に関する条例の一部改正について	可決
第35号	射水市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除又は不均一課税に関する条例の一部改正について	可決
第36号	公有水面の埋立てについて	可決
第37号	庄川水害予防組合規約の変更に関する協議について	可決
第38号	市道路線の認定について	可決
第39号	射水市立大門中学校長寿命化改良第V期(建築主体)工事請負契約について	可決

[報告]

番号	件名	結果
第3号	専決処分の承認を求めることについて	承認
第4号	専決処分の承認を求めることについて	承認
第5号	専決処分の報告について	-
第6号	繰越明許費繰越計算書について(一般会計)	-
第7号	建設改良費繰越計算書について(水道事業会計)	-
第8号	建設改良費繰越計算書について(下水道事業会計)	-

[議員提出議案]

番号	件名	結果
第5号	高山市荘川町六蔵地区産業廃棄物最終処分場建設に関する意見書	可決

[同意]

番号	件名	結果
第2号	固定資産評価員の選任について	同意

[その他]

番号	件名	結果
	議会運営委員会、各常任委員会及び議会改革特別委員会の閉会中の継続審査	可決



[議員別賛否一覧／賛成と反対の双方があった議案等について掲載]

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	議決結果		
議員名	石田 勝志	大垣 友和	西元 勇司	西尾 哲	金 賢志	杉浦 実	山本 満夫	寺岡 伸清	呉松 福一	加治 宏規	高畑 吉成	根木 武良	瀧田 孝吉	中川 一夫	中村 文隆	山崎 晋次	不後 昇	吉野 省三	津田 信人	堀 義治	奈田 安弘	高橋 久和			
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第34号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第35号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※…議長は採決に加わりません。

市議会だより 用語解説

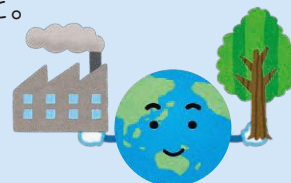
※代表質問、一般質問における用語を解説しています。

デジタル田園都市国家構想 (P2)

2021年岸田内閣総理大臣の下発表された「デジタル実装を通じて地方が抱える課題を解決し、全ての人々がデジタル化のメリットを享受できる便利で快適な暮らしを実現する」という構想

カーボンニュートラル (P2)

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。



不登校特例校 (P3)

学習指導要領にとらわれず、不登校生の実態に配慮した特別な教育課程



Out of KidZania (P4)

子ども達に「もっとリアルな体験をしてもらいたい」との思いから生まれたプログラム。キザニアを飛び出してスポンサー企業の仕事や地域のさまざまな仕事を実際に体験できる。

受領委任払い (P5)

償還払いでは約2か月後に返る介護保険の請求の権利を事業者に委任することにより利用者の一時的な負担をなくす制度



編集後記

中村 文隆 民生病院常任委員会委員長

現在、4回目のワクチン接種にも取り組むなど感染対策を徹底しながら、コロナ禍においても通常の生活を取り戻す試みが各地各所で進められています。市内各種団体の総会も次々と開催され、何とかコミュニケーションが取れるようになってきたことに少し安堵を覚えています。射水市議会においても今回ご報告したように、各常任委員会による県外行政視察を3年ぶりに行うことができました。行政視察は、先進地事例を直接生の声で聴き学び、研鑽を深め政策提言に繋げる等、個々の議員の能力だけでなく、全体としての議会力を高める上でとても大切な研修です。これまでコロナが私たちに及ぼした影響は計り知れませんが、前を見て打ち克って行きましょう。

●広報委員会〔委員長〕瀧田孝吉 〔副委員長〕加治宏規
〔委員〕高畑吉成、中村文隆、山崎晋次、不後 昇、奈田安弘、高橋久和

9月定例会は、 9月1日(木)から始まります。

会期日程は、決まり次第ホームページに掲載します。

詳しくは、議事調査課(TEL 51-6610)までお問い合わせください。

6月定例会傍聴者数

本会議……43人

委員会……27人

合計70人

皆さんの傍聴をお待ちしています。ご希望の方は、議会開催日に本庁舎5階議会事務局までお越しください。



※議会だより 66号 6ページで掲載した不後議員一般質問の記事に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。(誤)県の7.5人⇒(正)県の17.5人